



写真:宇都宮 靖顕

※写真はイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

JR EF510 300形 量産車

N GAUGE

◆実車ガイド

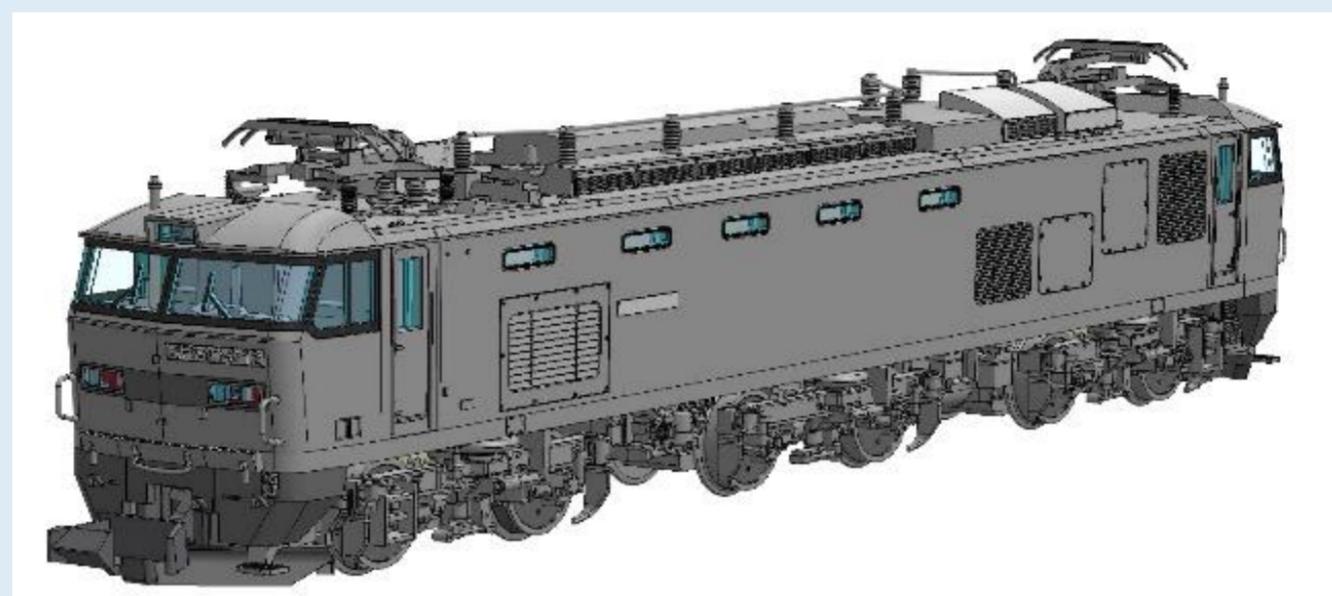
- EF510形300番代は九州で運行しているED76・EF81形の置き換えを目的として登場した交直流電気機関車です
- 直流区間の走行が多かった従来の0・500番代では発電ブレーキを搭載していましたが、300番代では交流区間の走行がメインとなることから交流回生ブレーキを搭載しています
- 塗色はEF81形300番代を受け継いだ銀色をベースに車体下部に紺色と赤帯を配したデザインとなっており、また従来のEF510形の愛称「ECO-POWER レッドサンダー」を継承し車体側面にはロゴが配置されています
- 2024年に量産車が登場、同年3月より運用を開始し主に鹿児島本線・日豊本線にて活躍をしています
- 302号機以降の量産車は側面や屋根上機器のルーバーが一部塞がれており、量産先行車の301号機との外観上の違いとして特徴となっています

【文責:トミーテック】

◆ここがポイント

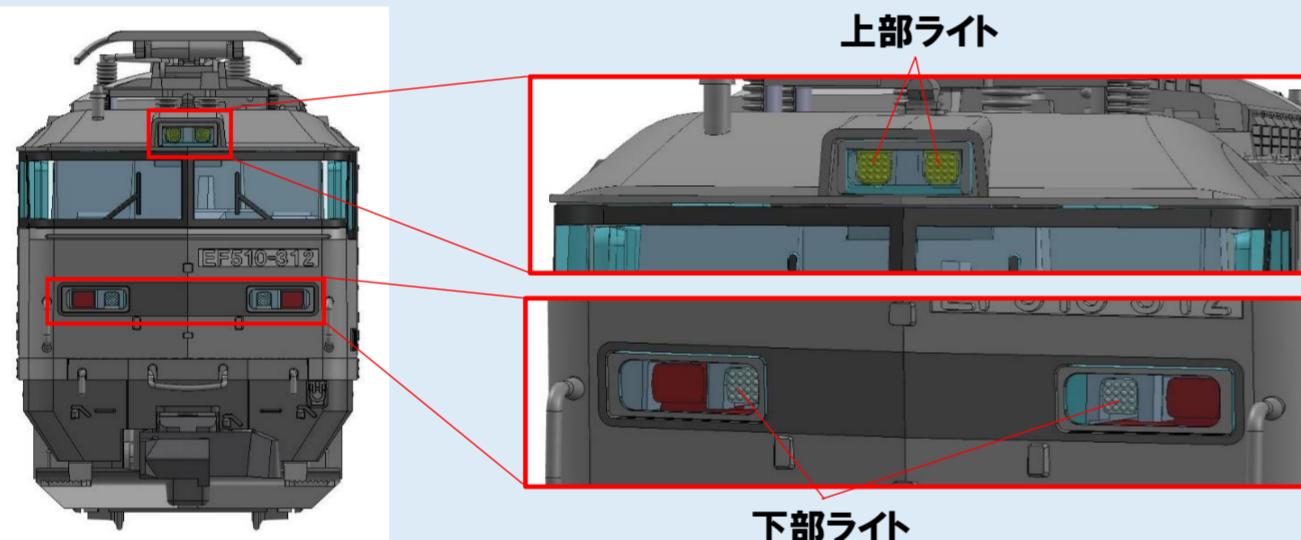
POINT:1

EF510形300番代の量産車が登場！各部分の301号機との違いを再現いたします



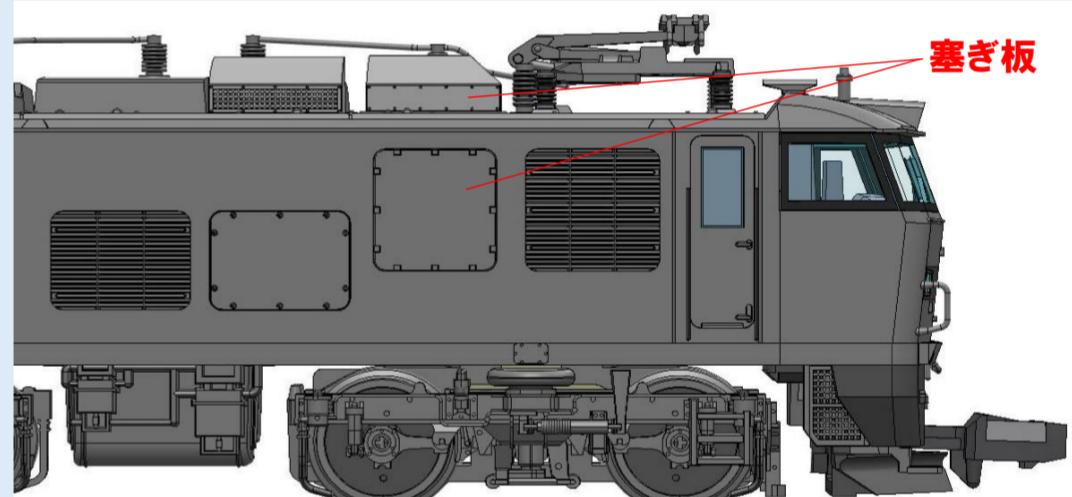
POINT:2

上部・下部共にヘッドライトがLEDとなった姿を再現
粒状の影刻で再現の上、白色で点灯



POINT:3

量産先行車（301号機）とは異なる一部のルーバーに新たに塞ぎ板の付いた車体側面・屋根上機器の形状を新規製作で再現



各画像は試作、開発中のものです 実際の製品仕様とは異なる場合があります

◆製品化特徴

- 九州地区用のEF510形300番代の量産車を再現
- 301号機とは異なる側面、屋根上機器を新規製作で再現
- ヘッドライトにLEDの粒影刻を再現
- JR FREIGHTマーク、「RED THUNDER」ロゴ印刷済
- ヘッドライトは常点灯基板装備
- ヘッドライトは白色LEDによる点灯
- テールライトは非点灯
- 運転台シースルー表現
- FPS5Bパンタグラフ搭載
- 解放テコ、スカート内のジャンパ栓は別パーツを装着済
- 信号炎管、ホイッスルは別パーツ付属
- ナンバープレートは別パーツ付属「EF510-303・306・309・312」
- 前面手すり(縦)は別パーツ付属
- 自連形ダミーカプラー・自連形TNカプラー付属
- フライホイール付動力、グレー台車枠、銀色車輪採用
- 一体プレート輪心付車輪採用
- M-13モーター採用

～ぜひとも併せて楽しんでいただきたい！おすすめのコンテナ～
農作物を運ぶ通風コンテナ！V19B・V19C



日本最南端の貨物駅、鹿児島貨物ターミナル駅を発つ貨物列車には、離島を含む鹿児島県産の馬鈴薯(ジャガイモ)を運ぶ通風コンテナを季節によりみることができます
EF510形と合わせて、ぜひお楽しみください

九州地区の貨物列車けん引機、TOMIXでぜんぶ勢ぞろい。



EF81形300/400番代



EF81形450番代



EH500形 門司機関区



ED76形1000番代

品番	7195	品名	JR EF510 300形電気機関車	セット両数	1両
発売月	2025年7月	JANコード	4543736071952	予価	¥9,680 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	180×30×65mm	パッケージ形態	クリアケース

JR貨物承認済

TOMIX

©TOMYTEC ※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。

2025.1.9発信